

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に施工していただくために、この施工マニュアルをよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本マニュアルに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- このマニュアルは施工後必ず施主様へお渡しください。

用途について

- 屋外床として使用してください。
- 大型車両や作業用の重量車が通過する場所には、設置しないでください。
- スロープ部等には設置しないでください。

施工時の注意事項

- 白華
 - 原因 : 白華部の主成分炭酸カルシウムです。セメント硬化反応に伴って発生する水酸化カルシウムが水に溶け出し、乾くと同時に空気中の炭酸ガスと反応して、不溶性の炭酸カルシウムとなり発生します。
床パネルの裏面に隙間があり、水みちが出来ている場合や、水勾配が不足して水が溜まる場合に発生しやすくなります。
 - 対策 : 下地の空練りモルタルで、水勾配をとるようにし、床パネル施工時には段差が出来ない様注意して施工します。床パネル裏面には、空隙ができないようにしてください。
- ひび割れ
 - 原因 : 床パネルの裏面に空隙がある場合に発生します。
 - 対策 : 床パネルの段差や裏面の空隙が出来ないように施工してください。
- 気温が5℃以下になる場合は、施工をさけてください。
- 土間コンクリートを施工する時は、必ず伸縮目地を設けてください。
- 凍土が予想される地域においては、別途凍土抑制層を設けてください。
- 軟弱路床である場合は、地盤改良などを行っておいてください。

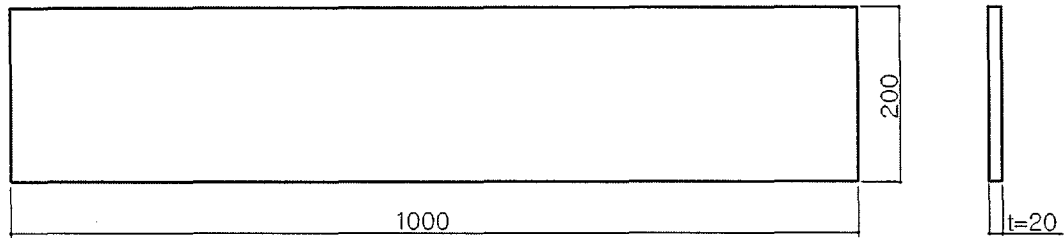
！ 施工上のご注意(施工店様へ)

- 施工は必ず専門の施工店様にて行ってください。
- 本体には、ガラス繊維強化コンクリートを使用しています。施工、加工時には、マスク等にて粉塵を吸い込まないように十分ご注意ください。

梱包明細

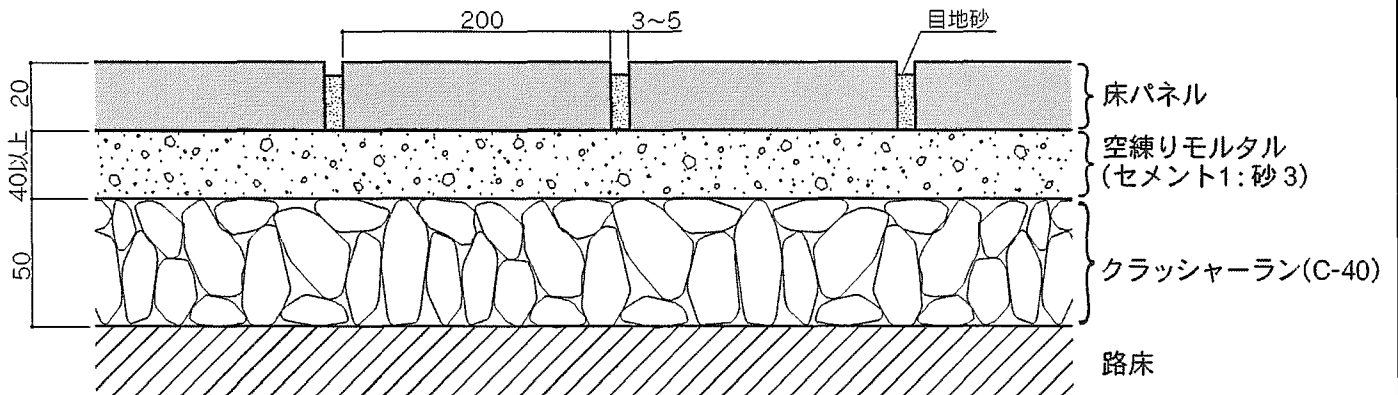
名称	内容
床パネル	床パネル (1) 施工マニュアル (1)

床パネル



施工方法

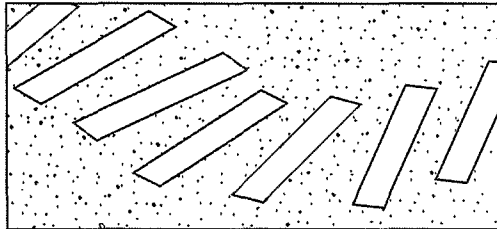
一般歩道・アプローチとして使用する場合



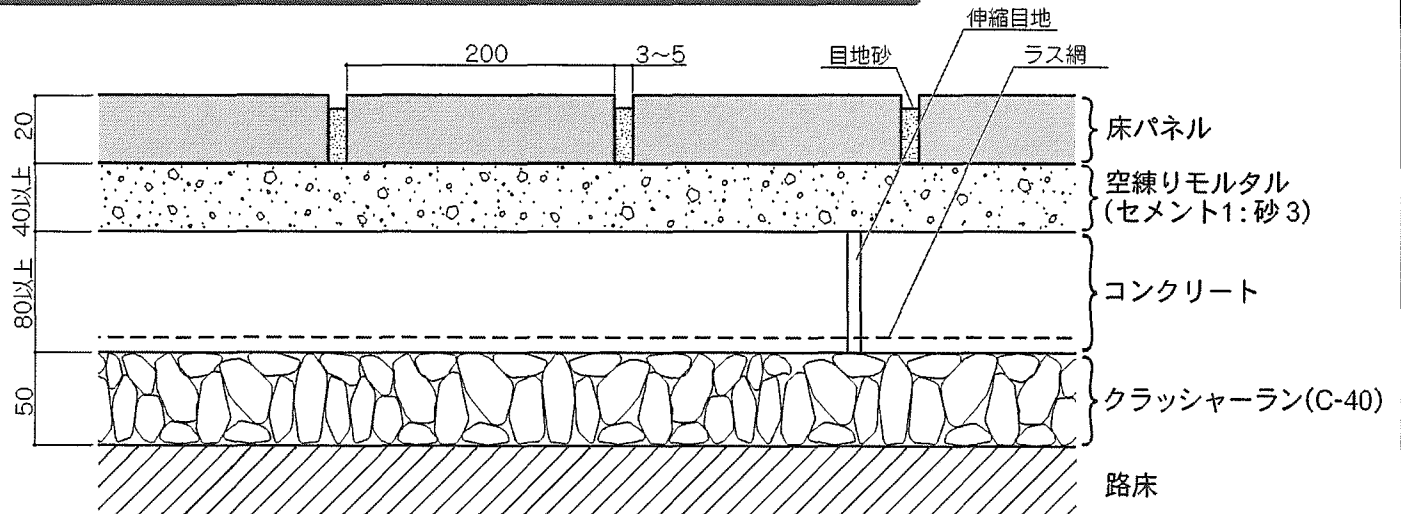
- ① クラッシャーラン(C-40)に十分な転厚をし、なじむまで養生してください。(50mm厚)
- ② 空練りモルタルを40mm以上厚で敷き、平らにならしてください。
- ③ 床パネルを3~5mmの目地を設けて、段差なく裏面に空隙が生じないように十分に注意して敷いてください。
- ④ 目地には、床パネルがづれないよう目地砂を詰めてください。

※ 間隔をあけて床パネルを設置する場合も、空練りモルタルまで施工するようにしてください。

アプローチ等



軽車両乗り入れ路、普通車駐車場として使用する場合



- ① クラッシャーラン(C-40)に十分な転厚をし、なじむまで養生してください。(50mm厚)
- ② コンクリートを80mm以上厚で敷き、表面を平らにならし、固まるまで十分に養生してください。
- ③ 空練りモルタルを40mm以上厚で敷き、平らにならしてください。
- ④ 床パネルを3~5mmの目地を設けて、段差なく裏面に空隙が生じないように十分に注意して敷いてください。
- ⑤ 目地には、床パネルがづれないよう目地砂を詰めてください。